



ほほえみだより

No.237

Topics
1

広島県商工会議所女性会連合会 令和7年度公開講演会 10/20

リーガロイヤルホテル広島において「広島県商工会議所女性会連合会 令和7年度公開講演会」が開催されました。一般参加者を含め約420名が集まり当女性会から14名が参加しました。会場へ入る途中、偶然にも講師の森保 一監督とお会いし、記念撮影ができたことも大きな喜びでした。

講演会は、(株)中国放送元アナウンサー川島宏治氏と、元サンフレッチェ広島の森崎和幸氏によるインタビュー形式で進行し、ブラジル代表に逆転勝利した試合の舞台裏など、ここでしか聞けない貴重なお話を聞くことができました。

森保監督は、指導のうえで最も大切にしていることとして「選手一人ひとりの声を思い込みなく、まっさらな状態で聴くこと」、「個の力を最大限に引き出すために、対話を重ねること」を挙げられました。また、「組織は個で成り立っている。だからこそ価

値観を押し付けず、相手を知ることから始める」と、チームづくりや人材育成に通じる示唆に富んだ言葉が続きました。



▲ブラジル戦の勝因について解説

ブラジル戦を振り返っての質問には、「勝ち負けは結果。日々のプロセスが大切」、「土俵際に負けないのは“運”。その運を手練り寄せるために、人事を尽くして天命を待つだけです」と話され、身の引き締まる思いでした。

さらに、日本人の優しさやおもてなしの心は、世界と戦う中で誇れる強みだとも言われました。

最後に子どもたちへのメッセージとして、「好きなことを続けていれば道が開ける。興味あることを見つけ、努力を続ければ人生を豊かにしてくれる」、「常に最後まで戦い抜くこと、継続は力なり」と温かい言葉を贈られました。

世界を舞台に戦う指導者の話に大いに刺激を受け、参加者一同、明日からの活動への力をいただきました。この経験を通じて、女性会の魅力をさらに多くの方に伝えたいと感じました。

広報委員会 入江 孝子
総務運営委員会 井上 弘子



▲講演前に森保監督と



▲森保イズムに学ぶ

Topics
2

秋のばら祭2025「第21回子ども写生大会」表彰式ポプリ贈呈 11/30

福山市役所にて「秋のばら祭2025 第21回子ども写生大会」表彰式が開催され、当女性会から2名が参加しました。

本大会は、「ばら」に親しみや関心を持ち、表現力の向上を図ることを目的に開催されています。

女性会から、受賞者へ記念品としてばらのポプリを贈呈し、子どもたちの笑顔とともに温かい式となりました。

地域活性委員会担当副会長 吉永 舞



受賞者へ当女性会が作ったポプリを贈呈

広報で広げよう人の縁・〇
(会員のご紹介)



福山市野上町で広告代理業をさせていただいています。
印刷物・看板制作取付け・Web広告・動画撮影制作・システム開発・HP制作などを主に、
お客さまの全ての要望に応えられるようにスタッフ一丸となって業務を行っております。
どうぞよろしくお願ひいたします。 I X I E E D(株) 渡邊 祥子
所在地：福山市野上町三丁目12-12 連絡先：084-973-0211